

長洲小だより 第8号

発行 長洲町立長洲小学校
長洲町長洲 1776 番地
Tel. 0968 (78) 0109
【校訓】友愛 健康 努力



【学校教育目標】 家庭・地域と連携した、子供の「新しい時代を生き抜く学び」の創造
～みんなの力で、みんなでつくる、アクティブ長洲小～
【育てたい力】 「読む・聞く・表現する力」「協働する力」「続ける・やり遂げる力」



←長洲小HPも
ご覧ください。

令和6年10月11日(金)

前期が終了しました

本日10月11日(金)で前期の教育活動が終了しました。本日の前期終業式では、4年生の杉本凌駕(すぎもと りょうが)さんと6年生の濱邊丈(はまべたける)さんが前期の反省や後期の抱負を立派に発表してくれました。

4月からの半年間、大きな行事での活躍、それに向けての頑張り、何より、日々の一時間一時間の授業や休み時間の遊びに一生懸命な子供たちの姿をたくさん見ることができました。勉強も友人関係も、いいときばかりではなかったかもしれませんが、「経験をプラスに変えることができる」体験が、学校に通う時期の子供たちには必要だと考えます。このような貴重な体験をした子供もいたことでしょう。

このように、学校で子供たちが安心して学習したり、伸び伸びと遊んだりするそばには、見守る本校の職員がいます。本校職員は子供たちのありのままを受け止め、子供たち一人一人が伸びるためにはどのように指導・支援した方がよいのかを考え、子供たちと一緒に笑い、悩み、汗をかきながら全力で関わっています。働き方改革も進めていますが、時間をやりくりして授業の準備等をしている職員を見ると、「教師のやりがい」をもっているのだと感じます。

また、保護者・地域の皆様に様々な形で多くの協力をいただいたおかげで、本校の教育活動が展開・充実できたことを感謝いたします。

三連休が終わると後期がすぐ始まります。保護者地域の皆様には、引き続き、本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



金魚すくい体験

9月24日(火)に、3年生が総合的な学習の時間の「もっと知りたい長洲町」の学習として、金魚すくいを体験しました。

養魚組合から2人来校いただきましたので、まず、3年生から金魚についての知りたいことを質問し、それに答えていただきました。その後、1人3回ずつ金魚すくいを行いました。すくい方のレクチャーを受けながら体験しましたが、一番多い児童は、1つのポイで15匹もすくいました。最後には3年全員にお土産の金魚をいただきました。大事に育ててほしいと思います。準備いただいた養魚組合・町教育委員会の方々、ありがとうございました。



頼もしい朝のボランティア活動

厳しい残暑が続きましたが、ようやく秋らしい気候になってきました。そのような中、先週から5・6年生が、朝からボランティアで落ち葉掃きを行っています。理由を尋ねると、5年生が国語「よりよい学校生活のために」という学習をしたことがきっかけと分かりました。

5年生が大勢で落ち葉掃きをしている様子を見た6年生が、「5年生には負けられない!」とその翌日から落ち葉掃きを始めました。

ご承知のように、本校には桜や銀杏の木があります。季節の移り変わりを教えてくれる木々ですが、落ちた葉や実の掃除も必要です。5・6年生のボランティア活動のおかげで、それまでより短時間で掃除できるようになりました。

さすが長洲小の高学年です。とても頼もしい存在です。

【左の写真が、その一コマです】